会報誌 第5号
亥駄天 IDATEN
奥州水沢42歳厄年連
亥仁会テーマ
心から伝えたい
「ありがとう」
感謝

平成２５年新年総会が開催されました

東北の冬を表現するかのような雪が舞った平成25年1月2日、亥仁会の新年総会ならびに懇親会がプラザイン水沢にて開催されました。佐々木岳会長からは新年の挨拶とともに、昨年一年間の活動に対し御礼のご挨拶がありました。また、前年秋の祭典記念アルバム、年末には記念ＤＶＤが出来上がり、祭典参加者へ無事お届けし、これをもって祭典にかかる大きな部分が全て終わることを報告されました。

総会には約80名の会員が参加し、議長は東中出身の及川正人さんに務めていただき、執行部より提出された平成24年の事業報告と決算報告、平成25年の予算案が満場一致で可決されました。また、祭典実行委員会の幹部を亥仁会の役員とすることについても承認をいただき、総会の部は無事閉会いたしました。

懇親会は日高神社からいただいた御神酒で乾杯し、久々の再開にお酒と会話が弾んでおりました。また会場内では祭典の記念ＤＶＤが放映され、祭典当時を思い出話に花を咲かせていました。

厄払い御礼参り　於：日高神社

総会が開催される３時間前、日高神社にて４２歳の厄払いの御礼参りをしてきました。ご祈祷には４５名の会員が参列し、佐々木会長が亥仁会を代表して玉串奉奠をしてまいりました。

そもそも厄年とは年齢的に凶事や災難にあう率が高い歳といわれており、特に４２歳は大厄と呼ばれ十分に気を付けたほうが良いとされています。亥仁会でも昨年から今年にかけて骨折された方が数名いらっしゃったようです・・・。今年は後厄です(早生まれの方は本厄ですね)。今年も一年気を付けて生活し、善い一年にしましょう。